

サンケイ化学 農薬登録情報

キルパー

登録番号：農林水産省登録 第18525号(登録会社:バックマンラボラトリーズ(株))

有効成分：カーバムナトリウム塩・・・30.0%

毒性：普通物(毒劇物に該当しない物を指している通称)

販売エリア：全国

適用拡大登録取得のお知らせ

弊社取り扱い商品『キルパー』が平成25年11月6日付けで下記のように適用拡大されました。

【適用病害虫の範囲または使用方法の変更の内容】

- 作物名に「トマト」「ミニトマト」に使用目的に「コナジラミ類蔓延防止」「古株枯死」を追加する。
- 作物名「にら」に使用目的「古株枯死」を使用方法に「所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する」を追加する。
- 作物名「ニンニク」使用目的「イモグサレセンチュウ」を使用方法に「所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆又は覆土・鎮圧する」を追加する。

【適用病害虫の範囲および使用方法】

【変更後】 変更作物のみ

作物名	適用病害虫名・適用雑草名・使用目的	使用量(原液としてL/10a)	使用方法		使用時期	本剤の使用回数	カーバムナトリウム塩を含む農薬の総使用回数
			方法番号	方法			
トマト、ミニトマト	萎凋病、一年生雑草	40~60	A・B・C	A 散布混和 所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。 B 希釈散布/灌水 予め被覆した内で所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布又は灌水する。 C 注入 所定量の薬液を土壌中葉15cmの深さに注入し、直ちに被覆又は覆土・鎮圧する。	は種または定植の15~24日前まで	1回	1回
	半身萎凋病、ネコブセンチュウ		A・C		前作終了からは種又は定植の15~24日前まで		
	コナジラミ類蔓延防止	B					
	古株枯死						
ニンニク	乾腐病、一年生雑草	60	A		は種または定植の15~24日前まで		
	イモグサレセンチュウ		C				
にら	乾腐病、一年生雑草	60	A、B		は種または定植の10~24日前まで		
	葉腐病、一年生雑草		A				
	ネグサレセンチュウ、一年生雑草		C				
	古株枯死		B、C	A		前作終了からは種又は定植の15~24日前まで	

<注意事項について>

変更後

- <1> 土壌くん蒸処理を行う場合は、次のことを守ること。
- 1) 本剤を土壌注入する場合は、耕起整地した後に処理すること。特に粘土質土壌や大きな土塊が残っている場合には、効果が劣るので丁寧に実施すること。
 - 2) 本剤を施設で使用する場合は、施設内に作物があると葉害を生じるおそれがある場合または仕切りが不十分な連棟ハウスで暖房機の使用時には葉害が生じるおそれがあるので使用しないこと。
 - 5) 土壌病害虫、センチュウ類防除及び雑草防除に使用する場合には、本剤を注入、散布混和、灌水又は土壌表面に散布した後、被覆資材等で7～14日間被覆した後、被覆除去後さらに3～10日間経過してからは種または定植すること。注入後に覆土・鎮圧した場合は10～24日間経過してからは種又は定植すること。
- <2> 古株枯死、病害虫の蔓延防止に使用する場合は、次のことを守ること。
- 1) 水希釈割合は次を一応の目安とし、圃場土壌水分状態を考慮して適時増減する。
 - ①きゅうりに使用する場合は、100倍程度を目安とする。
 - ②トマト・ミニトマトに使用する場合は、50倍程度を目安とする。
 - ③にらに使用する場合は30～100倍の範囲より選択する。
 - 2) きゅうり、トマト・ミニトマトの古株枯死に使用する場合は被覆期間は3日間(25℃以上)～7日間(10℃)を目安とする。

使用上の注意事項については製品に貼付のラベルをご参照下さい。



サンケイ化学株式会社

本社 技術普及部 TEL:099-268-7588
東京 技術普及部 TEL:03-3845-7951
深谷 技術普及部 TEL:048-551-2122